

3. 平成 22 年度予算の主な事業



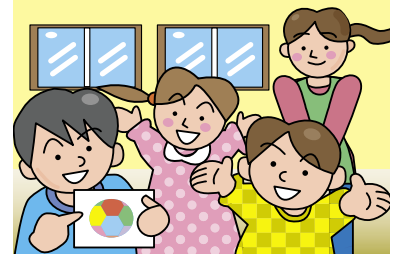
平成 22 年度は、「市民の生活を守り、未来をひらく成長戦略予算」として、次のような事業を行います。

①人を育てる ～ 子育て・教育日本と創造性あふれる人材の輩出

●放課後児童健全育成事業(学童の全児童化)

..... 21億9,500万円

昼間、保護者のいない小学校低学年児童の健全育成を図る放課後児童クラブを、低学年や留守家庭に限らず、希望する全ての児童を受け入れられるよう整備・拡充します。



●保育所の適正配置 2億4,600万円

保育所が不足する地域に民間保育所の新規開設を行います。
また、施設の老朽改築と併せて公立保育所の民営化を推進し、運営の効率化と保育環境の向上を図ります。



●未来をひらく学校づくり支援事業

..... 1億1,200万円

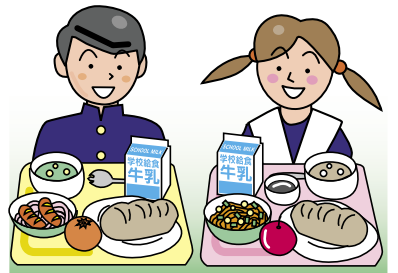
「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」における重点取組み(あいさつ運動、読書活動、健康な体づくり)を推進するとともに、各学校が新教育プランに沿って独自に企画・提案する取組みに対し支援を行います。



●中学校完全給食実施事業

..... 22億1,700万円

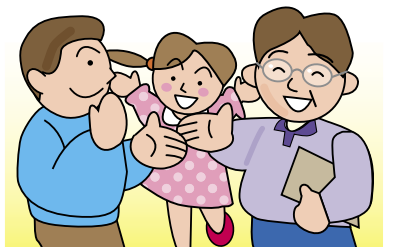
平成21年度から段階的に実施している中学校完全給食に関し、平成23年4月の全校(62校)実施に向け、施設整備及び運営を行います。



●特別支援学級補助講師の配置事業

..... 3,800万円

特別支援学級に市費講師を配置することにより、特別支援学級の教育の充実を図ります。



●ほかにも次のような事業を行います。

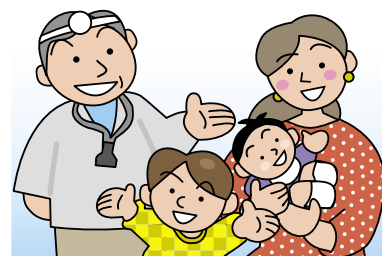
- ・子ども手当 162億3,300万円
 - ・乳幼児発達相談・支援事業 1,100万円
 - ・子どもの読書活動の推進 2,100万円
 - ・子育てに優しいまちづくり推進事業 500万円
 - ・確かな学力の向上 4,100万円
 - ・私立幼稚園における幼児教育の充実と子育て支援 2億9,600万円
- など

②きずなを結ぶ ～ 健康で安全・安心な暮らしの実現

●乳幼児等医療費支給制度 …… 24億3,800万円

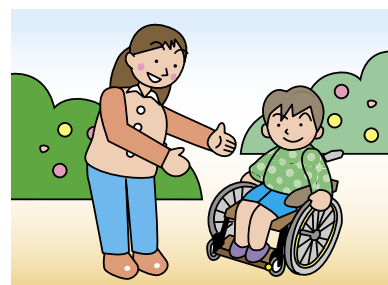
子育てに関する経済的負担を軽減するため、小学校3年生までの乳幼児等に係る医療費(ただし、小学生期は入院医療費のみ)の自己負担額を助成します。

さらに、平成22年10月から入院医療費の助成について小学校6年生まで拡大します。



●重度障害者医療費支給制度 …… 34億9,500万円

重度障害者の福祉の増進を図るため、医療費の自己負担額を助成します。平成21年10月からは、精神障害者保健福祉手帳(1級)の交付を受けている人も対象としています。



●国民健康保険事業(一般会計繰出金) …… 106億3,100万円

国民健康保険料の負担の軽減を図るため、一般会計から繰出しを行います。北九州市の国民健康保険加入者の1人当たり医療費は政令市で最も高く、そのままでは保険料負担が過重となるため、この繰出しを行うことにより、保険料は政令市で最も低い額となっています。



●水害から市民を守る緊急整備事業 …… 21億8,000万円

市民が安全で安心して生活できるよう、これまで進めてきた河川改修と下水道整備に加え、平成21年7月豪雨による浸水被害の緊急対策として、河川、下水道施設の整備等を集中的に行います。



●学校施設耐震補強事業 …… 14億5,300万円

学校施設に必要な耐震性能を確保するため、優先度の高い90校の耐震診断を平成22年度までに終え、診断の結果、Is値0.3未満の校舎等がある学校の耐震補強計画及び耐震補強工事を順次実施します。



●ほかにも次のような事業を行います。

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------|
| ・暴力追放運動の推進 …… 4,800万円 | ・特別養護老人ホーム等建設補助事業 …… 13億8,400万円 |
| ・消費生活相談体制及び消費者被害未然防止策の充実 …… 1億6,200万円 | ・公共施設 AED 設置事業 …… 8,900万円 |
| ・北九州市非核平和都市宣言推進事業 …… 300万円 | ・ワーク・ライフ・バランスの推進 …… 1,500万円 |
| ・高齢者緊急時あんしん事業 …… 500万円 | など |

③暮らしを彩る ～ 快適な生活空間の創出と文化・スポーツの振興

●九州厚生年金会館開業準備等事業

..... 2億2,000万円

九州厚生年金会館の舞台設備等の改修を行います。
また、平成22年10月にリニューアルオープンを記念してイベントを実施し、広く市民への周知を図ります。



●(仮称)北九州市漫画ミュージアム開設準備事業

..... 3,900万円

松本零士氏をはじめとする本市ゆかりの漫画家とその作品を中心に、様々な漫画の魅力を幅広い世代に伝えるために漫画文化の拠点「(仮称)北九州市漫画ミュージアム」の開設に向け準備を進めます。



(仮称)北九州市漫画ミュージアム企画展示室
イメージ図(松本零士企画展の場合)

●火野葦平没後50年記念事業1,000万円

火野葦平の没後50年を契機に、改めて本市ゆかりの芥川賞作家・火野葦平の文学や人間像にふれる記念事業等を官民協働で実施します。



●(仮称)日中韓東アジア文学フォーラム2010in北九州事業

..... 2,000万円

日中韓三ヶ国を代表する作家や詩人、文芸評論家などが参加する文学フォーラムを実施し、本市と東アジアの文化的な交流を深めます。



韓日中東アジア文学フォーラム 於:韓国

●ほかにも次のような事業を行います。

- ・新球技場整備方針等策定調査事業 5,000万円
 - ・モラル・マナーアップの推進 4,800万円
 - ・近代化遺産を活かしたまちづくり推進事業 200万円
 - ・「NPO との協働によるまちづくり」人材育成事業 300万円
- など

④いきいきと働く ～ 競争力のある産業振興と豊かな雇用創出

●中小企業融資 655億円

中小企業の事業に必要な資金を融資し、経営基盤の安定・強化及び経営環境の変化への対応を支援するため、十分な融資枠を確保します。

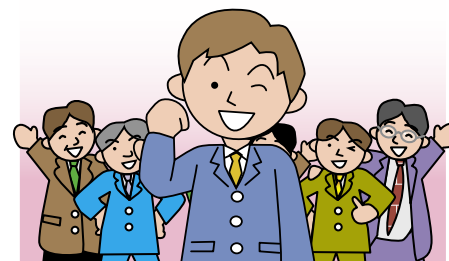
特に、ニーズの高い「景気対応資金(旧緊急経営安定資金)」の融資枠を拡大するとともに、融資限度額の引上げや融資期間の延長を行います。



●「知恵と工夫で雇用創出!」支援事業

..... 3,000万円

知恵と工夫を凝らした新規事業等を行う事業者に対して、新たな正規雇用人数に応じた補助金を交付し、雇用創出を図ります。



●国際物流特区企業集積特別助成金

..... 34億5,000万円

国際物流特区企業集積助成金の交付により、重点誘致産業を中心に、さらなる企業立地の促進と雇用の創出・拡大を図ります。



●環境・エネルギー技術革新企業集積特別助成金

..... 1億2,000万円

低炭素社会の実現に不可欠な、温室効果ガスの削減に貢献する技術開発、または製品製造に取り組む企業(環境技術革新企業)の本市への集積を促すために、対象企業に対し助成金を交付します。



●ほかにも次のような事業を行います。

・先導的低炭素化技術拠点形成事業	8,800万円
・建設業総合対策事業	2,000万円
・コンベンション開催助成金拡充事業	8,200万円
・緊急雇用創出事業	3億4,400万円
・ふるさと雇用再生特別基金事業	1億5,500万円
・求職者を対象とした就職活動を強化するためのスキルアップ研修	4,400万円
・ブランド創造・シティプロモーション事業	500万円
	など

⑤街を支える ～ 都市基盤の強化と国際物流拠点の形成

●投資的経費の確保 …… 649億4,800万円

厳しい経済・雇用情勢を踏まえ、国の公共事業の減少分を市単独事業の上積み(5.1%増)によってカバーし、投資的経費全体の事業量を確保するとともに、地元中小企業が受注しやすい、子育て、福祉、教育、身近な道路・公園などの市民生活密着型公共事業への重点化を図ります。



●黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業 …… 1億7,100万円

平成22年度よりPFI事業による図書館、ホール、広場などの整備に向け、施設の設計などを進め、年内に工事着手を図り、平成24年夏オープンを目指します。併せて、図書館の貸出・閲覧用資料の購入等を計画的に進めます。



●おでかけ交通事業 …… 1,900万円

地域住民を中心に交通事業者や市が連携して進める「おでかけ交通」事業において、車両購入費等及び試験運行、運行継続に必要な経費の一部を助成します。



●ほかにも次のような事業を行います。

- ・ 中心市街地暮らし・にぎわい再生事業 …… 2億7,800万円
- ・ 黒崎地区ひとづくり・まちづくり総合支援事業 …… 1,000万円 など

⑥環境を未来に引き継ぐ ～ 市民・企業・行政が共につくる「世界の環境首都」

●「八幡東田スマートコミュニティ構想」推進事業 …… 700万円

環境配慮のまちづくりが進んでいる東田地区で、ITを活用したエネルギーを効率利用するシステムの構築など、低炭素社会実現に向けた先導的な事業を実施します。あわせて、地域産業の振興を図ります。



●低炭素社会総合学習システム(SuperCAT)関連事業 …… 1億700万円

市内に多数ある環境学習素材を有機的に連携させ、周遊しやすいシステムを再構築し、低炭素社会づくりに必要とされる知識を総合的に学べるような環境学習システムをつくります。



●低炭素型の街づくり事業… 7億9,500万円

小倉都心地区や黒崎副都心地区などにおいて、太陽光発電設備やLED照明を活用した環境モデル都市のシンボルとなる施設整備を実施し、環境負荷の低減を図ります。



小倉駅北口自由連絡通路(整備イメージ)

●ほかにも次のような事業を行います。

・地域グリーンニューディール基金活用事業	8億5,800万円
・環境モデル都市アクションプラン推進事業	2,500万円
・公用車における低公害車普及事業	600万円
・内航フェリーモーダルシフト推進事業	8,300万円
	など

⑦アジアの中で成長する ～ アジア諸都市との交流・協力と広域連携

●アジア低炭素化センター創設事業

..... 3,800万円

環境技術や社会技術のアジア地域への積極的な移転を進め、社会の仕組みの変革を図り、新しい価値観や文化を創造する“アジアの低炭素革命”の拠点を目指し、国内初となる「アジア低炭素化センター」を創設します。



小宮山宏センター長を迎えての開設記念式典

●東アジア経済連携・技術交流促進事業

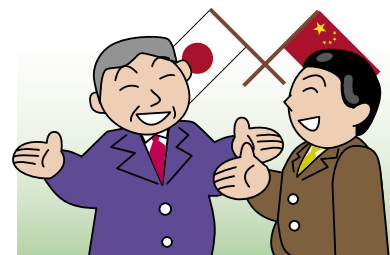
..... 1,000万円

東アジア地域における経済連携と技術交流を集中的かつ効果的に推進するために、「環黄海経済・技術交流会議」をはじめとする4つの国際会議を「環境・エネルギー」という共通テーマで同時開催することにより、「アジアの技術首都」「世界の環境首都」を目指す北九州市の環境関連産業を強力にPRし、国際ビジネス展開の促進を図ります。



●アジアゲートウェイ推進事業..... 500万円

成長著しいアジアの活力を本市に誘引するため、中国を中心に本市の地域資源を生かした総合プロモーションや受入体制の構築等を行います。



●ほかにも次のような事業を行います。

・北九州港利用促進補助事業	5,500万円
・北九州空港大型貨物専用機就航支援事業	1億7,800万円
	など

●各区で着手・完成する施設 (主な事業以外のもの)

門司区

●歴史的建造物保存活用事業

歴史的建造物である旧 JR 九州本社ビル、旧三宜楼を新たな魅力ある観光拠点として保存・活用するため、旧 JR 九州本社ビルは、耐震補強・内部改修工事、旧三宜楼は、建物補修工事等を行います。



●大里柳市民センター・門司図書館大里分館整備

門司区高田二丁目に大里柳市民センター及び門司図書館大里分館(合築)を整備します。

延床面積1,260m²

平成23年6月供用開始予定



小倉北区

●勝山公園([仮称]グリーンエコハウス)整備

環境モデル都市「見える化」、「感じる化」を推進するため、勝山公園において、太陽光発電など環境に配慮した施設「[仮称]グリーンエコハウス」を整備します。

平成23年4月供用開始予定



グリーンエコハウスイメージ

●一般国道3号(砂津拡幅)整備

一般国道3号の砂津地区は4車線から2車線に減少したボトルネック状態で交通渋滞の激しい箇所でした。このため、車道を4車線に拡幅するとともに十分な幅員の歩道を確保することで交通渋滞の解消と歩行者の安全性の向上を図ります。

延長450m

平成23年3月整備完了予定



小倉南区

●沼市民センター整備

小倉南区沼緑町四丁目に沼市民センターを整備します。
延床面積 675m²

平成23年4月供用開始予定

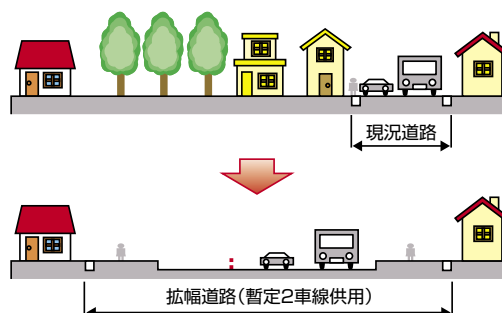


●7号線(城野工区)整備

地域の円滑な交通と歩行者の安全を確保した道路が完成します。

延長 295m

平成22年度供用開始予定



若松区

●若松運動場

若松運動場を全国規模の大会に対応できる野球場に改修するための建設工事を実施します。

競技場 両翼92m、中堅120m

照明塔 4基

平成23年度供用開始予定



●響灘グラウンド

響灘地区において、ソフトボールやグラウンドゴルフなど大規模な大会にも対応できる市内最大の多目的グラウンドを整備します。

面積約11.5ha(グラウンド部分 約6.3ha)

※成人ソフトボールで8面、成人サッカーで6面に相当

平成22年7月供用開始予定



八幡東区

●皿倉山ビジターセンター改修工事

来館者に気持ちよく施設を利用してもらうため、トイレ・厨房などの改修を行います。

平成22年度改修工事完了予定



八幡西区

●市道楠橋楠北1号線(八幡鞍手線)整備

宮若市周辺との物流ネットワーク機能の向上を図るため、市道楠橋楠北1号線(八幡鞍手線)の整備に着手します。

延長 710m

平成29年度供用開始予定



市道楠橋楠北1号線(八幡鞍手線)[イメージ]

●黒崎中央公園・かきはら蛸原公園の再整備

黒崎地区の中心市街地活性化に向けた取組みの1つとして、黒崎中央公園と蛸原公園を再整備します。

黒崎中央公園 1,134m²

蛸原公園 1,597m²

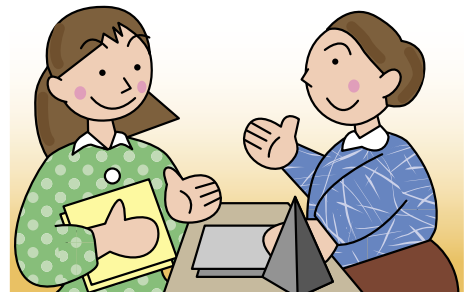
平成23年4月 供用開始予定

戸畑区

●(仮称)青少年応援センター整備

子ども・若者の育成や支援に関する相談に応じることや関係機関の紹介・必要な情報の提供や助言等を行う総合相談機能等をもつ(仮称)青少年応援センターを、戸畑駅横のウェルとばた内に整備します。

平成22年10月ごろ開設予定



ここで紹介した事業は、平成22年度事業のごく一部です。各区のイベントなど、その他の事業については、市役所ホームページ又は各区役所の「事業概要」でも紹介しています。



ちょっと一見

北九州市ひまわり債

「ひまわり債」とは？

住みよいまちづくりの財源とするため、
北九州市が発行する債券です。

1万円から購入できます！

1万円単位で最高300万円まで購入できます。

5年満期、固定利率

利子や満期償還時の元金は北九州市がお支払いします。
固定利率で、年2回の利子が受け取れます。
国債より高い金利でご購入いただけます。

発行日

9月に発行を予定しています。

※発行計画は平成22年3月時点のもので変更する可能性があります。
詳細は市ホームページまたは市政だよりをご覧ください。

お問合せ先

北九州市財政局 財務部 財政課 財源調整係(市役所本庁舎6階)

TEL 093-582-2003

FAX 093-582-2070

メールアドレス zai-zaisei@city.kitakyushu.lg.jp

ホームページ <http://www.city.kitakyushu.jp>